

学芸学部英語学科のカリキュラム構造の概念図

総合教養科目

健康に関する科目群、言語及び情報リテラシーに関する科目群、国内外の社会・文化・歴史を学ぶ科目群、経済活動を含めた人間の社会的活動に関する科目群、人間性や生き方を理解するための科目群、学修に関する科目、職業に関する科目
 必修 8 科目 8 単位、選択必修 12 科目 12 単位、選択科目 25 科目 40 単位、他学部指定開放科目 8 単位



専門科目



英語コミュニケーション分野の科目群	必修科目	総合的英語力を養うための英語学科の中心的な科目群 (27 科目 30 単位)
	選択科目	総合的英語力を資格対策講座や翻訳、通訳、ビジネス英語など特定の領域で養成する科目群 (20 科目 24 単位)
国際・地域研究分野の科目群	異文化理解、地域文化理解、国際関係に関する科目群 (必修 2 科目 4 単位 選択 16 科目 32 単位) 総合教養科目の文化・社会に関する科目とも連動	
ビジネス及び観光分野の科目群	ビジネス分野でのコミュニケーションに必要となるビジネスに関わる基本的知識を習得するための科目群 (9 科目 18 単位)、観光産業に関わる科目群 (8 科目 16 単位) 総合教養分野のビジネス関係の科目群 (4 科目 8 単位) とも連動	
文学・言語・教育分野の科目群	文学 (7 科目 14 単位)、言語 (8 科目 16 単位)、教育 (7 科目 14 単位) という人間性に関する教養を養う科目群。総合教養分野の「哲学」「心理学」歴史関連の科目等とともに人間を理解するための科目群。	
セミナー・卒業研究	自分の選んだテーマに沿って研究し、最終的に卒業研究に纏める (8 単位)	



自由科目 (教職科目)



中学及び高校の教員免許 1 種 (英語) を取得するのに必要な 11 科目 23 単位 (免許取得には総合教養科目及び専門科目から指定された科目の履修が必要)

